

令和3年度入学試験問題
(学校推薦型選抜Ⅰ・社会人特別選抜)

小論文

国際地域創造学部 国際地域創造学科
(昼間主コース・夜間主コース)

問 題

新型コロナウイルス感染症の拡大が収束した後の社会のあり方に関する次の各問に答えなさい（この場合の社会は、世界、日本、またはあなたの住む地域社会のいずれでもよい）。

- 問1 新型コロナウイルス感染症が発生する以前と比べ、社会のあり方やしくみは、どのようなところがどのように変容すると予測されるか。これまでのあなた自身の体験や見聞した社会問題などを具体例として挙げ、論拠を明確に示しつつ、あなたの考えを700字以上、800字以内で述べなさい。
- 問2 新型コロナウイルス感染症の拡大が収束した後に、社会が直面しうる課題とその解決策について、問1でのあなたの解答と関連させつつ、あなたの考えを300字以上、400字以内で述べなさい。

令和3年度入学試験問題
(学校推薦型選抜Ⅰ・社会人特別選抜)

小論文

国際地域創造学部 国際地域創造学科
(昼間主コース・夜間主コース)

出題の意図

この問題は、新型コロナウイルス感染症が収束した後の現代社会の変容をめぐる問いについて、解答者自身の経験や社会的問題と結びつけて論理的に自らの意見を記述する能力を測るものである。出題の意図は、本学部が掲げるアドミッションポリシーのうち、主に「地域の文化・社会について多様な学問的見地から興味を持ち、主体性をもって課題に取り組み、そしてより良い課題解決のために様々な立場の人々と意見を交換しつつ実行することができる」「現代の地域・国際社会をめぐる多様な課題に対して関心を持ち、自らの感性と経験をとおして他者や社会へと関わり、得られた知見を社会全般に還元する態度を備えている」かを判断することにある。